

＝平成29年度早川南小学校だより＝

50th Anniversary

はるき



平成29年12月12日

No. 20

校長 小尾 一彦

創立50周年記念式典・児童発表2

■ 校長式辞

本日ここに、早川南小学校創立50周年記念式典を挙げるにあたり、早川町長 辻一幸様をはじめ、多数のご来賓や保護者の皆様方のご臨席を賜り、児童・職員一同心より感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

霊峰七面山を仰ぎ、清流春木川の瀬音(せおと)を聞く、美しく豊かな大自然の山懐(やまふところ)に、本建(もとだて)小学校と五箇(ごか)小学校を統合し早川南小学校が誕生したのは昭和43年のことです。以来50年の歳月が経過しています。昭和58年に硯島小学校を併合し、3小学校の広範囲に渡る地域の支援と期待に応え、早川南小学校は県下に誇れる学校に発展しました。学校創建以来、「和協進取」を校訓に、教育の理想を求め、多くの方々の学校に対する熱い思いに支えられて歩んできました。また、知・徳・体の調和のとれた子どもの育成を目指して、吹奏楽活動、読書活動、地域の資源・人材を活用した教育活動等、特色ある教育実践が行われてきました。

特に、本年度47年目を迎える吹奏楽活動は、小学校における教育課程に位置付けられた管楽器活動としては県内第1号であり、保護者をはじめ地域や町当局からの理解と支援を得る中で、この活動は現在まで途切れることなく続いています。11月3日に行われた小学生バンドフェスティバルでも、1・2年生の踊りのパフォーマンスと共に、南小らしい楽しい演奏を披露することができました。全校児童、全職員が共に心を合わせて、よりよい音楽を追求している姿は、自慢できる学校の特色です。

本年度創立50周年を迎えるにあたって、いくつかの記念事業を行ってきました。6月には山梨県管・打楽器ソロコンサートの出演、8月にはNHK全国学校音楽コンクール山梨県大会へ出場しました。人数は少なくとも、伸び伸び演奏する姿は多くの皆様に感動を与えました。また、オリンピック選手の佐野夢加さんを招いての講演は、あきらめなければ夢は叶うというメッセージを子どもたちに与えてくれました。そして、50周年を迎えた南小へ、子ども達からの感謝のプレゼントとして、ひまわりを全校で植えました。満開のひまわりの中での笑顔あふれる子どもたちの姿は、明るい南小のイメージにぴったりでした。

「軌跡・時を超えて未来へ」をテーマに、本日記念式典・児童発表を行います。この50周年を機に、これまでの伝統ある南小の歴史を振り返り、未来につながる南小を創っていきたいと思います。

今日、教育を取り巻く社会の状況は大きく変化しており、これからの社会を担う人材を育成する教育の果たす役割は、ますます大きくなっています。この50年間を通して培われてきた特色ある南小の教育活動は、変化の激しいこれからの社会を担う子ども達に必要な力となると信じています。

最後になりましたが、本校の教育を理解し常に温かいご支援、ご協力をくださいましたPTA、地域住民、町関係者の皆様に心より感謝申し上げ、今後なお一層のご指導ご尽力を賜りますことを願い、創立50周年のあいさついたします。



平成29年12月2日

早川町立早川南小学校 校長 小尾一彦



■ 会場の様子

受付



吹奏楽関係



ひまわりの成長記録



児童作品



学校のあゆみ&卒業生



学校行事

